

環境学習

～樹木の観察を通して～

津市立北立誠小学校



ねらい

- ・身近な樹木について学び、興味・関心を持つ。
- ・それぞれの樹木の特徴について学び、日常生活の中でも関心を持つようになる。

子どもたちは、三重大学を訪れ、講師から説明を受けながら、三重大学内に生育している樹木の観察を行いました。イチヨウやイチジク、クスノキ、センダンの木を観察し、それぞれの葉っぱのスケッチも行いました。そして、木や葉っぱに触れたりしながら、それぞれの樹木の特徴を調べました。観察した樹木の中には、個体数が減少しているものもあり、子どもたちは樹木を守っていくためにできることを真剣に考えました。

子どもたちは、身近な樹木に興味や関心を持ち、楽しみながら活動に取り組むことが出来ました。今回の学習後に、自主的に家の周りや地域の樹木を調べる子どももおり、学習を発展させることが出来ました。

プログラム概要

内容	・樹木の観察とスケッチ ・樹木の特徴調べ
時間	1時間30分
場所	三重大学構内
対象	4年生80名
講師	三重大学環境ISO学生委員会